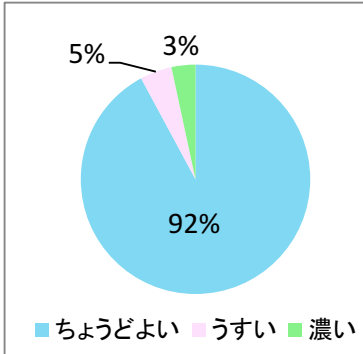


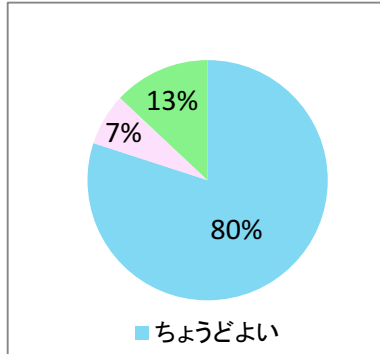
# 令和4年度7月嗜好調査

期日 令和4年7月8日～13日  
目的 顧客の嗜好を知り、提供した食事に満足しているか情報を得る。  
対象者 施設・ショート入居者154名  
回答者 101名(聞き取り不能者24名、経管栄養提供者17名)  
回答率 71.1%  
方法 記名アンケート方式。介護職員による聞き取り、記入。

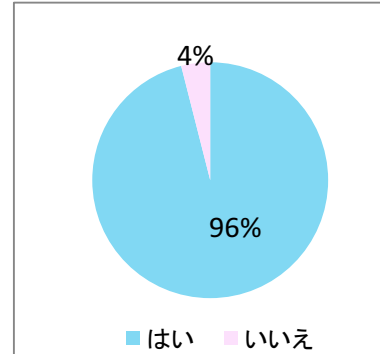
(1) 食事の味付け



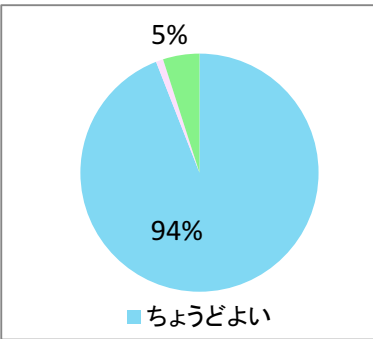
(2) 食事の量



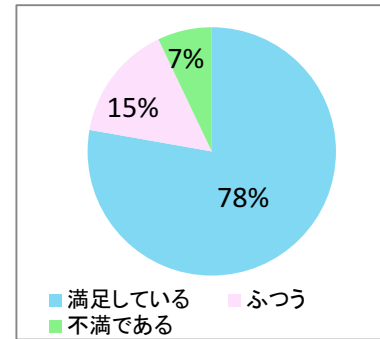
(3) 食べやすい調理法となっているか？



(4) 食事の温かさはどうですか？



(5) 毎日の食事に満足しているか？



(6) おいしかった料理、また食べたい料理

いなり寿司、麺類(うどん、ラーメン)、だんご汁、とり天、カレーライス、ハヤシライス

(7) 献立に取り入れてほしい要理

やせうま、だんご汁、刺身、にぎり寿司、から揚げ、焼肉、ハンバーグ、ところてん

(8) その他ご意見・ご要望

- ・今の食事に満足しています。
- ・いつもおいしいです。
- ・いろいろ食べられるからよいです。
- ・肉料理を増やしてほしい。
- ・同じようなメニューが多い。
- ・食材の食感を残した調理をしてほしい。

## <分析・考察>

- ① 味付け・調理法・温かさについては約9割以上で評価されているが、量については食欲の有無、食事制限の有無が結果に大きく影響している。個別にニーズを把握しながら改善に努める。
- ② 食事の満足度は満足が78%、ふつうが15%、不満が7%で概ね好評を得ている。
- ③ 寿司や麺類は毎回の調査で要望の多いメニューである。また甘いものを好む顧客も多いため、新商品の採用を積極的に行なうことで、おやつやデザートの実施に努める。